

郷土資料館 サマースクールの様子

「大昔のべっかい」 勾玉づくりに挑戦しよう！

と き 令和3年8月6日（金）

① 9：30～12：00

② 13：30～16：00

講 師 別海町郷土資料館職員

参加者 11名（児童7名・保護者4名）

はじめに、別海町の大昔のお話しをしました。縄文時代の遺跡、土器、石器、人骨など遠い昔から生活の営みがあったことがわかったかと思います。

「勾玉」は滑石を使いました。なれない作業で悪戦苦闘しましたが、思い思いの勾玉が出来上がりました。

○参加者の感想（原文そのまま）

・とてもおもしろく没頭しました。思い描いた形に立体でしていくのが、こんなに難しいとは新鮮でした。欲をいえば四角い石から、色を選んだりしたかったです。また、縄文の人々の暮らしや世界遺産についてのお話が聞きたいと思いました。

・参加できてとても楽しかったです。1年生の時から参加していたら、その年の形の違いを比べられたになぁ…来年も参加したいです。

・初めてまが玉づくりをしたけど、とても楽しかったです。家に帰っても、もっとみがいて夏休みの作品にしたいと思います。

・さいしょからさいごまで、こんなにじかかんがたつのかーと思いました。また作りたいです！ 次やるときはみどりいろのまが玉をつくりたいです。

・初めて作りましたが、とても楽しかったです。次もあつたらまた作ってみたいです。ありがとうございました。

・やすりで石をけずるのが、とっても楽しかったです。石はもっときれいにみがきたいです。理想の形になってとってもうれしかったです。

・できあがった勾玉が思っていたよりきれいで、つるつるしていたことがおどろいた。できるまでにいろいろなことをするのがわかった。

・人生の中でもまが玉を作るのは初めてなので、むずかしいところもありましたけど、良い経験でしたのでごく満足しました。

・初めて勾玉づくりをしましたけど、とても楽しかったです。作り方も詳しく教えてもらえてので、作業もスムーズに進みました。ありがとうございました。

